

クインタイルズIMS ファーマシーセミナー2017 シリーズ第3弾!

「選ばれる薬局経営」

～どうなる? どうする? 2018年大改革～
今知るべき“ダブル改定最新情報”と
“独立系薬局の勝ち残り策”

謹啓 貴社益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
 クインタイルズ・トランスナショナル・ジャパン株式会社では、春・夏につづき、「ファーマシー セミナー 2017」を開催させていただき運びとなりました。

世界に類のないスピードで超少子高齢化が進むなか、国を挙げての「健康・医療・介護の一体的改革」が急ピッチで進められています。

高齢者の慢性疾患患者を急性期病院から地域、在宅へとシフトさせる国策を受け、地域包括ケアシステムの構築が本格化。その実現のため、2015年秋の「患者のための薬局ビジョン」、昨年の調剤報酬改定により、薬局にも「立地から機能」への転換が迫られています。しかし、薬局によって対応の差があり、経営の明暗が分かれてきているのが実情です。

いよいよ目前となった2018年ダブル改定は、今後の社会基盤の再構築に向けた「大改革の集大成」とも位置付けられ、門前での受身型経営をさらに直撃することは必至であり、かかりつけとして「地域住民に選ばれる薬局づくり」が待ったなしの課題となっています。

「かつてない変化の時代に、薬局はいかに選ばれ、勝ち残っていくべきなのか?」本セミナーが、そのヒントとして皆様の経営変革の一助となりましたら幸いです。

ご多用の折とは存じますが、何卒ご来臨賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

謹白

クインタイルズ・トランスナショナル・ジャパン株式会社
 代表取締役社長 兼IES事業本部長
 清水 昇

クインタイルズIMS ファーマシー セミナー 2017 QuintilesIMS Pharmacy Seminar

先着
 各100名
 参加費
 無料

1社2名様まで
 (薬局経営者・実務責任者の皆様)

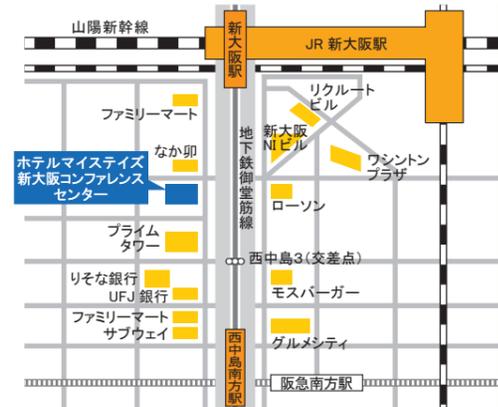
2017年
 10月19日(木) 大阪

【時間】

- 14:00~ 受付・開場
- 14:30~17:40 セミナー

【会場】

ホテルマイステイズ新大阪 コンファレンスセンター
 2階 会議室 グランドホール
 〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島6-2-19
 TEL: 06-6302-5571



新幹線・JR「新大阪」駅 6番出口* 徒歩5分
 地下鉄御堂筋線「新大阪」駅 7番出口 徒歩5分
 地下鉄御堂筋線「西中島南方」駅 1番出口 徒歩5分

*新幹線・JRの改札は駅の3階になります
 2階の地下鉄「中央口」6番出口をご利用ください

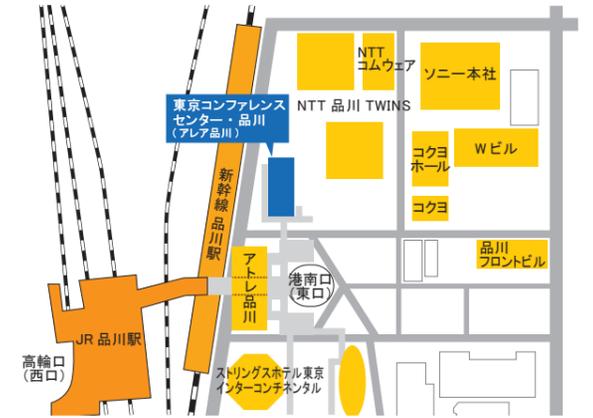
2017年
 10月26日(木) 東京

【時間】

- 14:00~ 受付・開場
- 14:30~17:40 セミナー

【会場】

東京コンファレンスセンター・品川
 5階 大ホール B
 〒108-0075 東京都港区港南1-9-36 アレア品川 5F
 TEL: 03-6717-7000

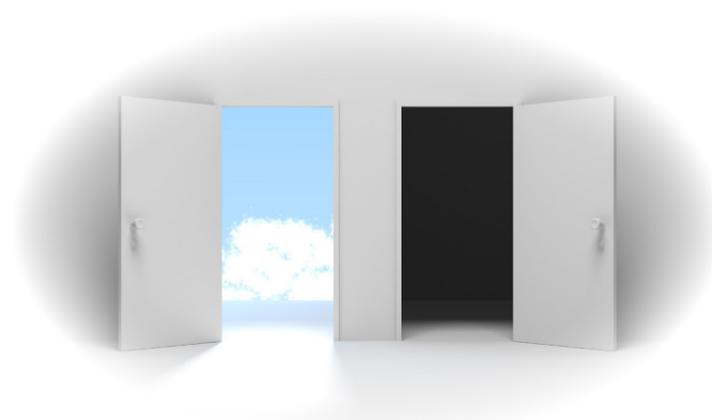


JR「品川」駅 港南口(東口) 徒歩2分
 (JR山手線、京浜東北線、東海道線、横須賀線、東海道新幹線等)

■ お申し込み: 大阪 10月18日(水) 東京 10月25日(水) まで
 お申し込み多数の場合、事前に締切らせていただくことがございますので、予めご了承ください

どうなる？どうする？2018年大改革

今知るべき“ダブル改定最新情報”と “独立系薬局の勝ち残り策”



講演1

駒形 和哉 氏

株式会社Kaeマネジメント
代表取締役



14:35
～
15:35

東北薬科大学卒業後、医薬品卸に入社。営業担当、コンサルティング担当を経て、平成9年に調剤事業と介護用品販売、レンタル事業の関連会社を設立。社長として10年間任される。両事業を軌道に乗せ、平成19年に退任し新たに医療・介護薬局関連を主体としたコンサルティング会社「Kaeマネジメント」を設立。多彩な経験と豊富な知識から語られる講義内容は、実践的でわかりやすいと評判

2018年診療報酬・介護報酬 ダブル改定予測と提言

- ◆ ダブル改定で薬局経営に起きる激震
- ◆ “今”必要な備えとは

講演2

宗像 守 氏

株式会社 日本リテイル研究所 代表取締役
日本チェーンドラッグストア協会 事務総長



15:55
～
16:55

1985年 株式会社日本リテイル研究所設立
1995年 ドラッグストアMD研究会設立
1999年 日本チェーンドラッグストア協会設立
2014年 健康食品市場創造研究会設立
2015年 一般財団法人日本ヘルスケア協会設立

厚生省 厚生科学審議会 医薬品販売制度改正検討部会、厚生労働科学研究 スイッチOTC医薬品の選定要件及び一般使用が求められる検査薬等に関する研究班、経産省 セルフメディケーションの推進に向けたドラッグストアのあり方研究会等、さまざまな委員・事務局を歴任

国内調剤事業のシェア40%を狙う ～ドラッグストア業界の再成長戦略の今～

- ◆ ドラッグストア業界が描く未来予想図
- ◆ 課題と打ち手、薬局経営への意味合い

講演3

山岸 匠

クインタイルズ・トランスナショナル・ジャパン(株)
IES事業本部 ファーマシーグループ
アソシエイトディレクター



16:55
～
17:35

証券会社でセクターアナリストとして、製薬・医薬品卸・調剤薬局・CROなどの投資判断や企業分析業務に携わる。また、投資銀行ではカバレッジアナリストとして、未上場から上場企業の業界分析・M&AやIPO(Initial Public Offering)業務に携わる。その後、アナリストの経験を活かして上場企業のIR(投資家向け広報)・広報・M&Aなどに従事し、年間100件以上の投資家・マスコミ対応を実施、金融やヘルスケアなど幅広い知識と人脈を持つ

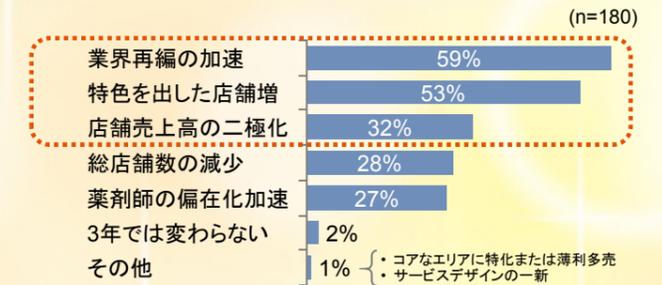
“先手必勝” 経営の実際 ～地域シェアを高める クインタイルズの支援事例～

- ◆ 在宅をテコにした地域で選ばれる薬局づくり
- ◆ 受け身から攻めへ！ 処方箋依存からの脱却「500m戦略」

アンケート結果にみる “薬局経営のこれから”

(第1回、第2回 参加者アンケートより)

■ 薬局業界の3年後予測
業界再編が加速、特色ある店舗づくりが進み、
売上の二極化で勝ち組・負け組が鮮明化？



■ 今後有効な取り組み

地域包括ケアの本格化によって、在宅強化、
薬剤師の生産性向上、かかりつけ薬剤師の
増員、の注力度が高まる？

